



東京都港区海岸一丁目2番20号
汐留ビルディング3階
株式会社LTTバイオフーマ

News & Information

2009/8/24

〔特発性肺線維症での SP-A と生命予後の研究論文のお知らせ〕

当社が開発中のPC-SODは、潰瘍性大腸炎及び特発性間質性肺炎を適応症として、第II相試験までを実施・終了いたしておりますが、特発性間質性肺炎の多くを占める特発性肺線維症に関し、新たな知見の論文が、肺疾患の分野で非常に評価の高い国際科学誌「CHEST」へ掲載されていますのでお知らせします。

当該論文では、肺炎のバイオマーカーである血清SP-A濃度が患者様の生命予後に関わっており、SP-Aの濃度により1年後の生存率に差があると報告されています。これまでこの疾患では予後を表すものとして肺活量(または努力肺活量)が一般的に使用されていましたが、この論文により新たにSP-A濃度も評価指標として認められる可能性が出て参りました。

当社の研究開発におきましても、PS-SODを投与した場合としていない場合で、血清SP-A濃度に有意な差が認められており、今後の同論文報告に関連する情報等を注視していくとともに、特発性間質性肺炎でのPC-SODの更なる開発を推進して参る所存です。

雑誌名 : CHEST 2009; 135: 1557-63

論文名 : Serum surfactant protein-A is a strong predictor of early mortality in idiopathic pulmonary fibrosis

著者 : Kinder BW, Brown KK, McCormack FX, Ix JH, Kervitsky A, Schwarz MI, King TE Jr.

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 LTT バイオフーマ

〒105-0022 東京都港区海岸一丁目2番20号 汐留ビルディング3階

TEL : 03-5733-7391 / FAX : 03-5733-7397

E-mail : contact@ltt.co.jp 担当 : 研究開発本部 村上・福崎